



2024年に生まれた赤ちゃんの数（出生数）は68万6061人で、過去最少になりました。厚生労働省の調査で分かりました。この調査は1899年に始まりましたが、70万人を下回ったのは初めてです。すべての都道府県で減り、2023年より4万1227人減りました。

生まれた赤ちゃん 最少68万人

しゅっしょう すう

げん しょう

出生数の減少

た。出生数は、第1次ベビーブームだった1949年の約269万人がピークでした。その分の1にまで減ったことになりました。

出生数は近年は減り続けています。結婚、出産する年れいがおそくなっていることがえいきょうしています。結婚や出産が「当たり前」という考え方が

変わってきていることも原因と言われています。政府は出生数を増やそうとしていますが、減少のペースは予想より速くなっています。

女性1人が一生のうちに産むとされる子どもの数も、近年は減り続けています。2024年は過去最低の1・15でした。人口が集中する東京は1・00を切



新生児室の赤ちゃん

り、過去最低の0・96となりました。人口が減少すると地域に活力がなくなったり、産業がおとろえたり、働く人が足りなくなったりします。みんなでお金を出して支えている医りようや年金の仕組みもうまくいけなくなり、いろいろな問題が出てきます。

結婚や出産についての考えだけでなく、家族の形や働き方も変わってきました。そんな中、食べ物などの値段が上がり、若い人たちからは、結婚や子育てにかかるお金についての不安の声が聞かれます。若い人たちが希望を見だし、安心して結婚や子育てができるような取り組みを進める必要があります。

上の文を読んで、下の問いに答えましょう。

1 空欄に入る数字を書きましょう。

--	--	--	--	--

2 出生数減少の理由を、本文中から2文で抜き出し、それぞれ最初の3文字を書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--

3 女性が一生のうちに産む子供の数が1.0になると、人口は60～70年後に半分になります。人口が減少するとどんなことが起こりますか。本文中から2文で抜き出し、それぞれ最初の3文字を書きましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--

NIEワークシートのこたえ（2025年11月18日公開）

◆ワークシート「出生数の減少(社会)」 2025.11.16付 朝刊 20面 解答

1 4

2 結婚、 結婚や (順不同)

3 人口が みんな (順不同)